

令和2年度第1回松本市有価資源物価格協議委員会 会議録

日 時 令和2年9月29日（火）

午後4時00分から4時30分

場 所 松本市役所東庁舎4階 第3委員会室

参加者（13名）

委員10名 欠席者なし

松本市 環境業務課 百瀬課長、花村課長補佐、久保田主査

- | | |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 開会 | 百瀬環境業務課長 |
| 2 委嘱状交付 | 委員2名に交付 田中委員、小松委員
(前任者の残任期間のため、任期は令和2年10月2日まで) |
| 3 委員長及び副委員長の選出 | 本会議の委員長を、委員会設置要綱第4条2項により、松本市環境衛生協議会連合会長 山田信司様に委任
副委員長を、委員会設置要綱第4条3項規定により委員長が田中委員を指名
・委員了承 |
| 4 あいさつ | 山田委員長あいさつ |
| 5 議事 | (山田委員長)
それでは、議事に入ります。
議題(1)資源物の価格改定について、事務局から説明をお願いします。
(花村課長補佐)
資料「資源物の改定価格案について」の説明
1 市場の動きについて
2 改定(案)算出方法について
3 改定価格(案)について
(山田会長)
改定価格案について、荷受業者から意見を伺います。
(鈴木委員・花村産業)
金属相場は全体的に下がっている。アルミはいいが、鉄は厳しい状況であるが、何とか有価で対応していきたい。
(小松委員・しんえこ)
資源価格は下がっているが、市の提示価格でいい。
(百瀬委員・百瀬商店)
紙も状況は厳しいが、この価格でよい。 |

(神農委員・ヤマカ資源回収)

在庫がダブつき、荷止めの日も増えてきているが、この価格で問題ない。

(高木委員・日光紙業)

この価格で問題ないと思う。

(山田委員・山田商店)

価格に変動はないので、このままでよい。

(山田委員長)

改定価格案に反対意見がありませんでしたので、改定価格を審議します。

アルミは1円引き上げて30円、鉄は据置きで0円、新聞は2円引き下げて4円、雑誌は2円引き下げて0.5円、段ボールは2円引き下げて2.5円、古布は1円引き下げて0円、びん類は据え置きで、一升びん4円、ビール大5円、ビール中小4円、ジュース5円でよろしいでしょうか。

・全委員承認

(山田委員長)

以上、価格について決定いただきましたが、適用の期日については、9月1日からの回収分、10月1日以降の調定からでよろしいでしょうか。

・全委員承認

(山田委員長)

これで、閉会します。

(以上)